

特集

成人先天性心疾患 診断・治療介入に必要な知識 —循環器内科医が厳選した循環器内科医へのアドバイス—

企画・構成／赤木 稔治

診る

- 1 成人先天性心疾患の右心不全をどう診断、評価するか？
- 2 チアノーゼ残存例の病態をどう診断、評価するか？(Fontan術後を除く)
- 3 成人先天性心疾患患者の妊娠・出産のリスクをどう評価するか？

識る

- 4 成人先天性心疾患の診断・治療を行う施設と専門医を育成する
- 5 国内における成人先天性心疾患診療の実情：JROADレジストリーからみえてきたもの
- 6 卵円孔開存症と奇異性脳梗塞：最新のエビデンス

治す

- 7 成人期心房中隔欠損症の治療（肺高血圧合併を含む）
- 8 成人期動脈管開存のカテーテル治療
- 9 Fallot四徴症術後の治療
- 10 成人期Fontan術後の臨床像と治療
- 11 大血管転位症術後の病態と治療
- 12 修正大血管転位症の診断と治療
- 13 **Expertise** Marfan症候群の診断と治療
- 14 **Expertise** Ebstein病の診断と治療

バックナンバー

Back Number

2022年8月号 CLTIの足病診療の実践

企画・構成／田中里佳

診る

1. 足病診療における循環器医の役割 岡井 巖
2. CLTI の診断と分類 東 信良
3. CLTI の虚血の評価 仲間達也
4. [Expertise]日本における CLTI の実情 飯田 修, 真野敏昭, 高原充佳

識る

5. CLTI のチーム医療とは？ 辻 依子, 寺師浩人
6. CLTI 患者の在宅診療 木下幹雄
7. 下肢救済におけるフットケアの重要性 橋 優子
8. フットウェア / リハビリの重要性：免荷器具とリハビリテーションに対応していますか 寺部雄太

9. [Expertise]CLTI に対する再生医療の現状とこれから 藤井美樹, 田中里佳

治す

10. カテーテル治療で CLTIを治す 横井宏佳
11. バイパス術で CLTIを治す 東田隆治
12. 高度感染と虚血を伴った CLTI に対する治療戦略 大浦紀彦, 加賀谷 優, 森重佑樹, 屋宜佑利香, 竹江雄貴, 木下幹雄, 塚本博和, 多久嶋亮彦
13. CLTI 潰瘍に対するハイブリッド治療：循環器、形成外科、血管外科とのコラボレーション 石川昌一, 市岡 滋
14. CLTI 患者に対する新しい治療デバイスと今後の展望 遠井 悟, 中村正人

2022年9月号 循環器疾患と在宅医療

企画・構成／弓野 大

診る

1. 在宅医療とは～「人中心のケア」の視点で考える～ 伊藤大樹
2. 在宅で身体所見をどうとるか 佐藤 徹
3. 在宅で心エコーを活用する 鶴田ひかる, 小針幸子
4. 在宅医療で ICT 技術と医療機器を活用する 田村雄一

識る

5. 在宅医療にかかわる制度や行政を理解する 山中 崇
6. 在宅医療に医療ソーシャルワーカー(MSW)を活用する 小原真知子
7. 在宅医療における医療連携のポイントを識る 大森洋介
8. 在宅医療と地域看護：訪問看護と遠隔看護で支える 伊東紀揮

治す

9. 在宅医療で求められる心不全薬物治療 志賀 剛
10. 生活の質を高めるフレイルを呈する高齢心疾患患者に対する地域心臓リハビリテーション 齊藤正和, 古田哲朗, 鬼村優一
11. [Expertise]在宅での緩和ケア：在宅医療チームができること 田中宏和
12. 共有型意思決定への患者の参加 坂下明大
13. 心不全患者の介護者に対する介護負担軽減に必要な支援 岡田明子, 眞茅みゆき

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学一】

第17回 大動脈弁構造の基本

井川 修

2021年10月号 Onco-Cardiology Update

企画・構成／岡 亨

診る ハイボリュームセンターでの腫瘍循環器診療の実践

1. がん治療に関連した心機能障害 志賀太郎
2. がん治療に関連した血栓症 庄司正昭
3. がん治療に関連した高血圧症 親川拓也, 村岡直穂, 飯田 圭
4. 免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎 西川達哉, 藤田雅史

識る 腫瘍循環器研究の最前線

5. アントラサイクリン心筋症の分子メカニズム 石田純一
6. トラスツマブ毒性の分子メカニズム 井上慶子, 田尻和子
7. 血液腫瘍の治療および造血幹細胞移植に関連した心機能障害 森山祥平, 森 康雄, 深田光敏

8. チロシンキナーゼ阻害薬による心血管毒性の分子メカニズム 坂東泰子

治す 今後の腫瘍循環器診療の展望

9. がん治療関連心機能障害に対する新規心不全治療薬への期待 宮原大輔, 泉 知里
10. 腫瘍循環器リハビリテーションの可能性 木田圭亮, 鈴木規雄, 佐々木信幸
11. つながる・ひろがる・腫瘍循環器診療 大倉裕二

〈連載〉心臓の解剖【知っておきたい知識 一疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学一】

第18回 心房内刺激伝導系構造の基本

井川 修